

(参考) 令和4年の有毒植物における食中毒事件の例

【事例1】

発生年月日	令和4年4月6日
発生場所	宮崎県 家庭
原因植物	グロリオサ (推定)
概要	家庭菜園で採取したグロリオサと推定される植物の球根を採取・喫食し、食中毒症状を呈した後、死亡した。
患者	1名 (60代男性)
主な症状	嘔吐、下痢

【事例2】

発生年月日	令和4年4月7日
発生場所	京都市 保育所
原因植物	スイセン
概要	ニラと言われ譲り受け、施設内で栽培されていたスイセンを使用した給食を喫食し、食中毒症状を呈した。
患者	12名 (10歳未満男性5名、10歳未満女性7名)
主な症状	嘔吐、発熱

【事例3】

発生年月日	令和4年4月17日
発生場所	広島県 家庭
原因植物	バイケイソウ (推定)
概要	バイケイソウをオオバギボウシ (ウルイ) と誤って採取・喫食し、食中毒症状を呈した。
患者	2名 (70代男性、70代女性)
主な症状	嘔吐、めまい、手足のしびれ、呼吸困難、血圧低下、徐脈

【事例4】

発生年月日	令和4年4月30日
発生場所	島根県 家庭
原因植物	タマスダレ
概要	自宅の畑に生えていたタマスダレをノビルと誤って採取・喫食し、食中毒症状を呈した。
患者	2名（60代男性2名）
主な症状	嘔吐、下痢

【事例5】

発生年月日	令和4年5月3日
発生場所	新潟県 家庭
原因植物	ヒメザゼンソウ
概要	ヒメザゼンソウをオオバギボウシ（ウルイ）と誤って採取・喫食し、食中毒症状を呈した。
患者	2名（60代男性、50代女性）
主な症状	口の痛み及び口のしびれ